

# 石川県で活躍する公募予備自衛官

令和7年4月現在  
：43名在籍

民間人として、**現在の仕事を継続**しながら自衛隊訓練に参加し、**国・地域社会に貢献**

歯科医



看護師



看護師



看護師



歯科助手



薬剤師



公認心理士



県議会議員



販売員



会社員



教員



主婦



# 公募予備自衛官の声



## 前寺 篤

予備自衛官補（衛生）

階級：予備3等陸尉  
(R6.10.9)

職業：公認心理師



### 【志願した理由】

父の影響もあり飛行機が好きで航空祭にも観覧しておりました。その際に地本の方とお話しする機会があり、この制度を知りました。年齢的にアウトだと思っていたのですが、持っていた資格で参加できることを知り志願致しました。

### 【訓練の感想】

学生時代から団体行動が苦手な部活動すら真面目に参加しておらず、訓練では指示された事をこなすだけで精一杯でした。何があっても班長が優しく教えてくれるのでそこは安心して取り組みました。

### 【本業との両立状況】

普段は福祉関係のお仕事をしており、訓練で学んだ事とはほぼ接点がありません。しかし訓練期間で学んだ事を忘れないよう出来るだけ日常に取り入れて生活しております。今日も6:00に起床しました。

### 【今後の目標】

出来るだけ長く続けたいと思いますので、何より体調管理を目標としております。

### 【予備自衛官を目指す方へ】

予備知識を頭にいれずに参加しました。おかげで不安しかありませんでしたが、参加されていた方も同じなので「私一人じゃない」と安心できました。おかげで年代を越えて協力して取り組むことができました。

人生で中々経験できない事が経験できますので、是非オススメです。

# 公募予備自衛官の声



長田 麗花

予備自衛官補（衛生）

階級：予備陸曹長  
(R5.9.27)

職業：看護師



## 【志願した理由】

元々、自衛隊が好きで災害看護にも興味を持っていました。しかし、自分には無理だろうと諦めた時に、イベントブースで看護師免許を持った予備自衛官を募集している話を聞きました。

私は、その話を聞き、諦めかけた夢を叶えるチャンスだと思い志願しました。

## 【訓練の感想】

最初は慣れない集団生活・訓練に対しての不安で無事訓練を終えることができるか心配でした。しかし、助教の方々、班員はどの方も優しく、この不安はアッという間に消えました。10日間で沢山のことを覚えなくてはならないので大変でしたが、今、振り返ると楽しかったという感情の方が大きいです。

## 【本業との両立状況】

普段はこども園で看護師として勤務しています。職場の理解もあり、有休を使って訓練に参加しました。先生方から「若いのに頑張るね」「かっこいいじゃん」「やりたいことは応援するよ」と温かい言葉を頂きました。無事に10日間の訓練を終了することができ、本当に感謝しています。

## 【今後の目標】

予備自衛官の中では、年齢的にも技術的にもまだまだ未熟ですが、訓練で教えて頂いたことをしっかり復習していきたいと思います。定年まで頑張りたいです。

## 【予備自衛官を目指す方へ】

幅広い年齢層、様々な職種の方々と交流できます。年齢が若くても、どの方も優しくフレンドリーに接してくれます。助教の方々も優しく丁寧に教えてくださります。訓練なので大変なこともあります。自衛隊でしか体験できない貴重な体験が沢山できます。是非、挑戦してみてください。

# 公募予備自衛官の声



**造賀 健**

予備自衛官補（衛生）

階級：予備2等陸尉  
（R5.9.27）

職業：薬剤師  
杏林製薬(株)



## 【志願した理由】

私は学生時代に東日本大震災を経験し災害支援活動をしたと考えましたが、個人での支援は現地に行っても迷惑になることを知り、支援活動を断念した悔しい思いがありました。社会人になった今も災害等の支援活動を実施したいと考えていたところ、災害支援等が可能である予備自衛官に出会い志望致しました。

## 【訓練の感想】

慣れない環境・初めて会う方々と訓練を実施することに戸惑いはありましたが、教育部隊の皆さんに丁寧な教わることが出来たため素敵な同期と楽しく訓練に励めました。技能予備自衛官の訓練は一般予備自衛官と比べ短いですが、多種多様な職業や年齢の方々と日々訓練に励んだことは貴重な経験かつ強い絆を育成できました。（今でもよく連絡を取り合ってます。）

## 【本業との両立状況】

当社は予備自衛官制度に理解があり、教育訓練にも送り出して頂ける環境が整っております。分割して年5回の訓練も受ける事に関しても、理解があり、柔軟に訓練日程が組める環境も整っております。

## 【今後の目標】

医薬品情報担当者（MR）として患者さんの健康に貢献すべく、医療関係者の一員として社会に存在意義を認められるMRを目指します。MR、そして予備自衛官として支援活動を通じ、人々の健康に貢献する社会的使命を実現していきたいと考えております。

## 【予備自衛官を目指す方へ】

「訓練」と聞くと不安を覚える方もいらっしゃるかもしれませんが、しかし、技能予備自衛官の方々は年齢幅が広く教官は非常に丁寧かつ親切に指導して頂けます。私もかけがえのない出会いや経験を今回の訓練で得る事が出来ました。自身の為にも、周りの大切な方の為にも予備自衛官に是非チャレンジをしてみしてほしいです。予備自衛官としてどこかでお会いできることを楽しみにしております！

# 公募予備自衛官の声

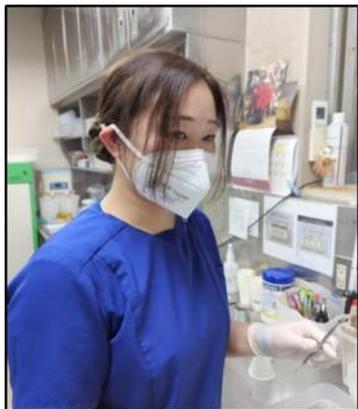


熊橋 彩香

予備自衛官補（一般）

階級：予備2等陸士  
（R4.11.1）

職業：歯科助手  
中山セントラル歯科



## 【志願した理由】

以前から自衛隊に興味がありましたが、年齢のこともあり諦めていましたが、予備自衛官であればなれることを知りました。

自分の為だけでなく、今後は誰かの為に役立つ人生を送りたいと思い志願しました。

## 【訓練の感想】

訓練は非日常の連続で、毎日が新鮮でした。大変な面もありましたが、班長や上官の方々に丁寧に指導していただきました。

特に同期との絆が深まり、訓練を終えてからも仲良くさせてもらっています。

## 【本業との両立状況】

普段は歯科医院に勤めています。職場の理解もあり、忙しい中でもお休みをいただき訓練に参加することができました。

本当に感謝しています。

## 【今後の目標】

予備自衛官として、班長の方々にご指導いただいたことを忘れず大切に、今後の訓練に参加していきたいと思います。私は、即応予備自衛官を目指したいと思っています。

## 【予備自衛官を目指す方へ】

年齢層が幅広く、私自身が年齢が上で若い人についていけるか不安でしたが、みんな仲良くしてくれました。

また、異業種の方々と触れ合う機会にもなる貴重な経験にもなります。訓練自体は大変な事もありますが、自衛隊でしか経験できないこともありますし、私は参加して良かったと思っています。是非皆様にもチャレンジして欲しいです。

# 公募予備自衛官の声



高橋 忠弘

予備自衛官補（衛生）  
階級：予備2等陸佐  
（R4.10.5）

職業：歯科医師  
高忠デンタルクリニック  
院長



## 【志願した理由】

40歳を過ぎた頃から今後は社会貢献をしたいと思うようになり、ある時この制度を知り、予備自衛官になって、この平和で安全な日本を守り後世に繋ぐ事は立派な社会貢献になると思い迷わず応募しました。

## 【訓練の感想】

慣れない団体生活と規律のある生活に戸惑いはありましたが、学生時代の体育会系クラブの合宿を思い出し、様々な年齢、職種の方々と訓練をともにする事で、不思議と団結力がうまれ、後半はある意味楽しんで訓練を受けていました。

## 【本業との両立状況】

開業歯科医として日々働いていますが、できるだけ訓練で学んだ事を忘れないように日常に自衛隊式を取り入れています（笑）。  
また、教育訓練招集は年に5日間という事ですが、年度初めに訓練に向けて予定調整をするようにしています。

## 【今後の目標】

血圧も高めなので、日々の生活に気を付けつつ定年まで訓練を受け続けられる体づくりを心掛けたいと思っています。各種招集に応じて早期に対応できるように医院づくりを考えていきます。  
また、仲間を増やすべく歯科界でもこの制度をアピールしていきたいと思っています。

## 【予備自衛官を目指す方へ】

訓練の事を考えると二の足を踏んでしまう方もおられると思いますが、教官が懇切丁寧に教えてくださるので心配はいりません。  
それ以上に、教官はもとより、同期の予備自衛官補の方々は概ね同じ志を持つ同志ですので、素晴らしい出会いがそこにあると思います。  
ぜひお勧めです。

# 公募予備自衛官の声



## 林 祐也

予備自衛官補（衛生）  
階級：予備3等陸尉  
（R3.11.24）  
職業：看護師  
北陸病院



### 【志願した理由】

元々自衛隊に関心はありましたが様々な理由で入隊はしませんでした。しかし予備自衛官であれば今の生活と並行して自衛隊と関われ、有事や大規模災害時に自らの技能を活かして貢献できるため志願しました。

### 【訓練の感想】

自衛官としての訓練ですので大変な面もありますが、班長をはじめ教育隊の皆様が丁寧に出来るまで教えて下さります。

今後は予備自衛官の訓練を通じて更なる技能の向上に努めていきます。

### 【本業との両立状況】

普段は看護師として病棟業務をしています。予備自衛官補の教育訓練は1回5日間のため長期休暇を利用しました。

予備自衛官の訓練では分割出頭も出来るそうなので、より柔軟に訓練日程を組むことが出来そうです。

### 【今後の目標】

技能予備自衛官の任務は、仕事で学ぶ事と自衛隊で学ぶ事の両方が合わさって効果を発揮すると思います。

そのため仕事でも訓練でも様々な知識技能を意欲的に習得し、いつかあるかも知れない招集に備えていきたいです。

### 【予備自衛官を目指す方へ】

技能予備自衛官は年齢層が幅広く、年齢によって諦める必要はありません。自分の持つ技能を防衛力向上や災害派遣等で直接的に活かせるのは自衛隊でしか出来ないと思うので、是非チャレンジしてみてください。

# 公募予備自衛官の声



不破 大仁

予備自衛官補（建設）

階級：予備1等陸曹  
（R3.8.4）

職業：石川県議会議員



## 【志願した理由】

私はかねてより周辺国との関係など、日本の安全保障に対する危機意識を常に持っていました。

特に世界各国との兵力比較で、予備役の差がかなり大きいなと感じていました。ある時、予備自衛官補制度があり、かつ応募要件を満たしている事を知り、たった1人分だけが抑止力の向上に寄与できるのではないかと考えて志願を致しました。

## 【訓練の感想】

予備自衛官として初の招集訓練であり、予備自補として受けた訓練から1年以上が経過していた事もあって最初は緊張していましたが、居室メンバーからの気さくな声かけに助けられました。小銃の扱いも忘れてる事が多くて不安でしたが、何度も繰り返し訓練してもらえたので思い出しながらやり遂げられました。

また体力検定で1級だった事も今後の励みになりました。

## 【本業との両立状況】

仕事柄、定時の勤務時間はなく、日によってスケジュールも異なります。また有給休暇は無いので、上手くやり繰りしながら時間を空けています。平日はまだ比較的調整しやすいのですが、行事が多い土日は先方との兼ね合いもあって調整しづらいのが現状です。平日だけの組み合わせで5日間訓練ができたらありがたいというのが本音だったりします。

## 【今後の目標】

去年45歳で予備自衛官になりましたので残された年数はそれほど長くありませんが、引き受けられる間は頑張りたいと思います。

また体力検定1級と射撃訓練の合格をいただきましたので、年齢的な衰えを加味しつつも、なるべくこれをキープ出来る様に身体づくりにも頑張りたいと思います。

## 【予備自衛官を目指す方へ】

一人で百歩進むよりも百人で一歩進む方がより多くの事が出来ると思います。また別の言い方をすれば一人一人の力は小さくとも合わせれば大きな力になります。皆さんの志や情熱、持っているスキル等をほんの少しだけ国防に振り向けてください。共に歩める多くの仲間ができると思います。一緒に頑張りましょう。